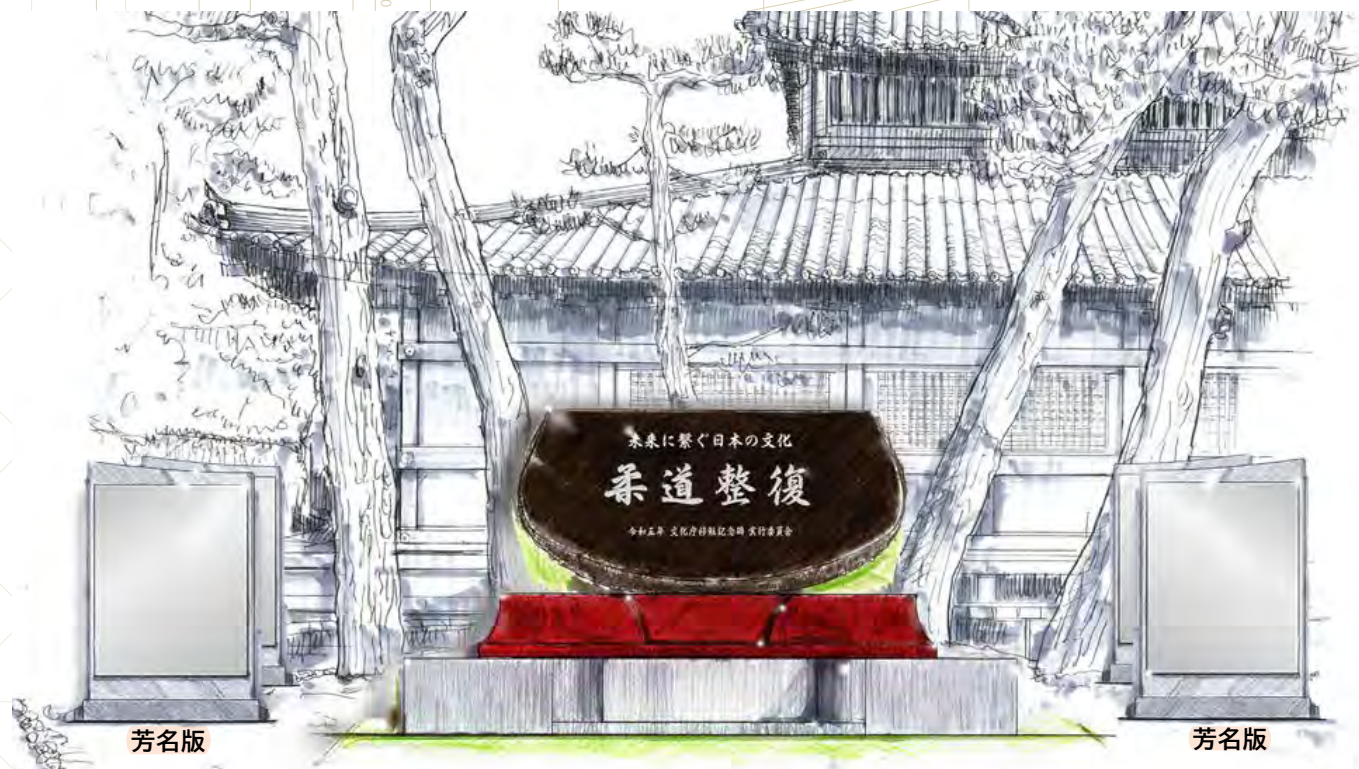


「日本の文化・柔整」を未来に繋ぐ モニュメント建立にご協力ください



「柔道整復」記念碑完成予想図

京都市武道センター(京都市左京区)で、「日本の文化」である柔道整復術を未来に繋ぐことを祈念するモニュメントの建立計画が進行中です。この事業は、公益社団法人日本柔道整復師会(以下、日整)の事業ではなく、柔道整復師有志の構想に基づくもの。「柔道整復」記念碑建立実行委員会を設立した有志は、門川大作・京都市長のご理解を賜りながら、短期間での建立実現に向け奔走しています。同構想や柔整業界について、門川京都市長と同実行委員会の委員長を務める長尾淳彦氏(公益社団法人日本柔道整復師会会長)が対談しました。

2023年度中の建立を目指す



長尾：門川市長、お忙しいところご来館いただきありがとうございます。私を含む柔道整復師の有志は今、2023年3月27日の文化庁京都移転という、明治以来初となる中央省庁を移転する国家プロジェクトを機に、2023年度中に「未来へ繋ぐ日本の文化 柔道整復」という銘文のモニュメントを、旧武徳殿のある京都市武道センターに建立したいと考えております。

門川市長(以下、門川)：京都では、1905年に設立された武術教員養成所を起源とする大日本武徳会武道専門学校(以下、武専)がありました。当時、武専は「東の講道館、西の武専」と並び称され、柔道整復師でもあった栗原民雄氏、稲葉太郎氏も教員として教えられておられました。

その後、1947年に廃校となりましたが、木造で造営された演武場は「旧武徳殿」として国の重要文化財の指定を受け、今も使われています。

京都市長に就任以来、私はこの武専と柔道整復師の関係を長尾会長に常々お聞きしておりました。ぜひ、建立に向けて協力したいと考えております。

長尾：ありがとうございます。柔道整復師、そして柔道整復術の歴史は古く、701年に制定された大宝律令や、養老律令(757年施行)の中にも骨傷を専門とする官職が記載されている他、官中医官を務めた京都の丹波康頼が、984年に朝廷へ献上した日本最古の医学書である医心方にも、骨折、脱臼、打撲、創傷などの処置についてくわしく記されています。

その後、これらの処置を行う者は「接骨医」「ほねつぎ医」として国民の支持を受けてまいりました。一時は明治期の医制改革・西洋医学の導入により存続の危機に陥るも、1920年に「柔道整復術」として時の内務省より業として公認。戦後のGHQによる弾圧も、先人たちの努力により乗り越えてきました。今日、こうして柔整業界があるのは、先人の想像を絶する苦勞と、患者である国民の皆さまからの支持のおかげだと思っております。

こうした「柔道整復」の歴史的背景を理解しながら、「医療」としても「文化」としても継承していかなければならない、と感じております。

門川：日本が誇る柔道整復術は「手当て」が原点だと思います。また、柔道整復師の社会貢献は、接骨院、整骨院での治療にとどまらず、災害時や地域の各種イベントでの救護活動、高齢者の介護予防教室の開催など、多岐にわたります。本当に感謝申し上げます。

地域に密着して活動する柔道整復師の皆さんが「世界一健康長寿の国・日本」の実現に貢献できるよう、

私も陰ながら応援いたします。

「柔道整復」は日本で生まれて日本で育った世界に誇れる「伝統医療」であり、「日本の文化」であると思います。業界が未来永劫発展されることをご祈念申し上げます。

長尾：国民に愛されるとともに必要とされ、正しく評価される業界であり続けることをお誓い申し上げます。本日は本当にありがとうございました。



右から門川大作・京都市長、長尾淳彦・日整会長

「柔道整復」記念碑建立募金について

①募集期間 2024年1月1日～同年3月31日

②募金金額 個人：一律1万円、団体：一律10万円

※「個人」は柔道整復師個人（日整加入・非加入を問わず）

※「団体」は柔道整復師業界の関連団体（公益社団法人、柔道整復療養費請求代行業者なども含む）

③募金方法

①各団体で取りまとめ募金

募金の目的に賛同された柔道整復師の先生方からの募金（1万円）をお取りまとめの上、下記宛にご入金いただけましたら幸いです。

銀行名：ゆうちょ銀行
店番号：〇一九（ゼロイチキュウ）店（019）
口座：当座 口座番号 0267357
口座名：「柔道整復」記念碑建立実行委員会
ジュウドウセイフク キネンヒケンリツジツコウイインカイ

※お振込みが完了しましたら、下記メールアドレスに、お取りまとめいただいた「募金者リスト」をExcelファイルで送信いただきたく存じます。

【メールアドレス：info@juseiren.jp】

募金者リスト

団体名：

No.	氏名	〒	住所	電話番号	メールアドレス
1					
2					
3					

②個人や企業・団体が振込用紙を使用して募金

振込用紙（払込取扱票）を使用し、ゆうちょ銀行にてご入金ください。振込用紙は各所属団体にお配りしておりますが、直接入手したい場合は【「柔道整復」記念碑建立実行委員会】までご連絡ください。

TEL：03-3821-7162

メールアドレス：info@juseiren.jp

④募金の特典

記念碑の隣に募金者の氏名を掲載いたします。

※個人は氏名のみ、企業・団体は企業名、団体名のみ掲載の旨、ご了承ください。

（募金時には、氏名の記載誤りのないようご注意ください）

※恐れ入りますが、当募金において税制上の優遇措置は特にございませぬ。

旧武徳殿

記念碑設置場所



「日本の文化・柔整」を未来に繋ぐ
モニュメント建立募金ご協力のお願い

平素は日本柔道整復師会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、別添のご案内のように、この度、柔道整復師有志で【「柔道整復」記念碑建立実行委員会】を設立し、門川大作・京都市長のご理解を賜りながら、2023年度中にモニュメント建立を計画しております。

モニュメントは皆様からの募金【個人（柔道整復師）様は一律1万円、柔道整復業界に関連する企業・団体様は一律10万円】を原資に建立し、募金いただいた方には、記念碑の隣に募金者の氏名（企業・団体名）を掲載する予定であります。

つきましては、心苦しいお願いではありますが、趣旨にご賛同いただき、皆様のあたたかいご芳志を募りたいと存じます。

どうか多数の方々のご賛同を賜りますよう、心からお願い申し上げます。
末筆にあたり皆様のご健勝を心よりお祈りいたします。

令和6年1月吉日

「柔道整復」記念碑建立実行委員会 委員長
(公益社団法人日本柔道整復師会 会長)

長尾淳彦